

MaskChecker

Enterprise Document Solutions

MaskCheckerは、PDF内の文字列や図をマスクしてマスクした箇所のデータを消去・文字列置換または、マーキングするためのシステムです。マスクした箇所の情報をCSVファイルとして出力することができます。OpenFlowコンポーネントとして作動させる事により、バッチ処理形式でも実行可能です。

処理前

処理後

CSV出力でマスクした箇所の確認!

H	I	J
マスク前文字列	マスク文字列	マスク後文字列
3-3-1マスクの	①複製	・複製マスクの削除(右クリック)
3-3-1マスクの複製・	②複製マスク	の削除(右クリック)
設定した	③マスク	を右クリックする事により
マスクの複製および	④複製マスク	の削除メニュー
これにより同じ箇所に	⑥ページ	を指定して

アクションを実行

- ① データ削除(確認用)
- ② データ削除(黒塗り)
- ③ 文字列置換
- ④ データ削除
- ⑤ オブジェクト削除
- ⑥ ブランク(マーキング用)

CSVを出力

多彩なマスク指定が可能

文字列のデータは消去されます

マスクパターン名、マスク事由、マスク担当者名などの情報も出力されます

柔軟なオプション設定

- 一つずつまたは一括で文書内の文字列を検索してマスク箇所を指定することが可能
- 指定したマスクを他のページの同じ箇所に複製することが可能
- アクション実行後はマスクした文字列のデータは消去 ...etc

文字列の置換機能

- 文書を公開する際に特定文字列を別の文字列で置換する機能
- 元文字列の大きさに合わせて置換文字サイズを調整(太字、斜体、下線対応)
- 置換される文字列が注釈で表示されるので一目でわかる ...etc

報告書のヘッダ・フッタの付替に

報告書のWEBへの公開に

■開発

■販売

データデザイン株式会社 プラネット事業部

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1-16-8 アライヒルズ2F
tel: 03-5292-7301

Mail: planet@dod-net.co.jp
<http://www.dod-net.co.jp>